

統計メールニュース No. 1905 (2026. 9. 29)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

このアドレスは、配信専用です。このメッセージに返信しないようお願いいたします。

【本日の公表データ】

■令和 7 年国勢調査 人口等基本集計結果

○2025 年(令和 7 年)10 月 1 日現在の我が国の人口は 1 億 2297 万 3 千人。2020 年に比べ、人口は 317 万 4 千人の減少(2.5%減)と前回調査から減少幅は拡大

○東京都を除く 46 道府県で人口減少。東京圏(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)の人口は 3697 万 5 千人で、全国の人口の約 3 割を占める。

○全国 1,719 市町村のうち、151 市町村(8.8%)で人口増加、1,568 市町村(91.2%)で減少

○一般世帯数は 5718 万 2 千世帯で 2020 年に比べ、147 万 7 千世帯の増加(2.7%増)、1 世帯当たり人員は 2.10 人で引き続き減少

○総人口に占める 15 歳未満人口(※)の割合は 10.9%と過去最低。一方、65 歳以上人口(※)の割合は 29.4%と過去最高

○日本人人口(※)は 1 億 1913 万 2 千人で、2020 年と比べると、426 万 7 千人の減少(3.5%減)、外国人人口(※)は 384 万人で、2020 年と比べると、109 万 4 千人の増加(39.8%増)

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2025/kekka.html>

(※)不詳補完値による

《令和 7 年国勢調査 参考表》

令和 7 年国勢調査の確報集計においては、結果利用者の利便性向上を図るため、原数値に加え、参考表として、主要国で使用されている CANCEIS による不詳補完値を全集計区分で公表します。

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2025/kekka.html>

■住民基本台帳人口移動報告(2026 年(令和 8 年)8 月結果)

○市区町村間移動者数は 35 万 6920 人で、前年同月に比べ 8318 人の増加

○都道府県間移動者数は 16 万 4955 人で、前年同月に比べ 3449 人の増加

○東京圏は 3261 人の転入超過

<https://www.stat.go.jp/data/idou/sokuhou/tsuki/index.html>

□労働力調査、家計調査、小売物価統計調査を始めとした統計調査へのご理解・ご回答をお願いします。

「気になる数々、答えて未来へ」(統計調査紹介ムービー)

<https://youtu.be/VcOXOmtjWpA>

□「社会人のためのデータサイエンス演習」受講者募集中!

令和 8 年 10 月 13 日(火)に開講するデータサイエンス・オンライン講座の受講者を募集中です。誰でも無料で学ぶことができます。

エクセルや R などを用いて、ビジネス上の事例を想定した内容でデータ分析の手法を学ぶ

ことができます。是非、ご登録ください。

<https://gacco.org/stat-japan2/>

=====

配信先の変更・配信中止・パスワードの再発行など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関する Q&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

=====

このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp